

丸山眞男記念比較思想研究センター公開授業のご案内

当センターでは 2005 年度から、丸山眞男並びに広く比較思想を講ずる科目を、新たに設置いたします。「比較思想 A」「比較思想 B」「総合講座・比較思想 A」「総合講座・比較思想 B」の各科目（半期完結）ですが、2005 年度はそのうちから「比較思想 A」「比較思想 B」を開講し、これを学部学生とともに学外の方々にも公開することになりました。

2005 年度の前期は、「『開国』の比較思想史」（「比較思想 A」）、後期は「丸山眞男に出会う —その人・思想・学問—」（「比較思想 B」）を開講いたします。下記の要領にて受講者を募集いたしますので、ご案内いたします。

期 間 2005 年 4 月 8 日 ～ 2005 年 7 月 15 日（前期）

2005 年 9 月 30 日 ～ 2006 年 1 月 20 日（後期）

時 間 毎週 金曜日 2 時限目 10:55～12:25

会 場 東京女子大学 善福寺キャンパス

対 象 原則として 18 歳以上の男女で、1 年間継続して授業に出席できる方
（但し授業自体は前期・後期に分かれています）

定 員 30 名

受講料 20,000 円

テキスト代等は含みません。なお、一度納入された費用は返却いたしませんので、ご了承ください。

授業予定

前期 **「開国」の比較思想史** 講師：平石 直昭（東京大学教授、丸山眞男文庫顧問）

この講義では 19 世紀半ばにおける「開国」が日本に与えた知的な衝撃と遺産について考察する。

- ① 東アジアにおける国際秩序の再編、② 異質な文明に出会った日本における同一性保持の模索、
- ③ 日本が旧体制の改革に成功しえた諸要因、④ 20 世紀初頭までは成功したように見えた近代化が最後は敗戦という結果に終わった諸原因、これらについて比較思想の観点から検討する。丸山眞男その他の学説の紹介をかねる。

後期 **丸山眞男に出会う —その人・思想・学問—**

講師：松沢 弘陽（前 ICU 教授、丸山眞男文庫顧問）

丸山眞男は、海外にも広く知られ尊敬されたすぐれた政治学者であり、思想家だった。

しかしその丸山は、一国の学問に活力を与えられるのは、学問を職業としない、学問のアマチュアの学問活動だと説いた。また政治を理解するには、政治を職にしない政治のアマチュアの自我のあり方から出発しなければならないと力説した。学問も政治も、人間だれでもが、自分の問題を自分で解決するために、考え行動することが出発点だと考えたのである。本講では、こういう観点から丸山の政治と思想についての学問を考えてみたい。

（本後期科目は、「株式会社岩波書店寄附講座」に指定されています）

- 【申込方法】 下記の申込用紙にご記入のうえ、3月18日（金）までに教育研究支援課宛にご返送ください（必着）。
- 【結果通知】 3月下旬に結果通知はがきをお送りいたします。申し込み多数の場合は、抽選の上受講者を決定いたしますので、あらかじめご了承ください。
- 【受講手続】 受講を認められた方は、20,000円の郵便為替を郵便局でお買い求めのうえ、4月5日（火）までに教育研究支援課宛にご郵送下さい。
- なお、受講証は授業初日にお渡しいたしますので、結果通知はがきを当日会場にお持ちください。

請求・送付先： 〒167-8585 東京都杉並区善福寺 2-6-1 東京女子大学 教育研究支援課「公開授業」係 TEL: 03-5382-6454 月～金・9時～17時（11:25～12:25を除く）

【ホームページ】 <http://office.twcu.ac.jp/support/index.html>

追 記：授業の単位は認定されませんので、あらかじめご承知おき下さい。

-----キリトリ-----

2005年度 丸山眞男記念比較思想研究センター公開授業 受講申込書

ふりがな 氏名		年齢		性別	男・女
住所	〒				
電話番号					
受講の動機					

東京女子大学 丸山眞男記念比較思想研究センター